平成26年度宮崎県(宮崎市)地方青少年なぎなた錬成大会(報告書)

1 開催期間 平成26年7月26日(土)~7月27日(日)

2 開催場所 宮崎県総合運動公園(体育館)

3 講師名 [氏 名] [称号・段位]

派遣講師 榎戸 二三枝 教士

安井 みどり 錬士

地元講師 堀川 あや子 四段

指原 富美子 三段

4 種 目 なぎなた

5 参加者数 小学生4名 中学生5名 高校生17名 合計26名

6 概要報告

(1) 研修会経過

平成26年度宮崎県(宮崎市)地方青少年なぎなた錬成大会は7月26日(土)・27日(日)の2日間、宮崎県内各支部から、日頃なぎなたを修練する小・中・高校生と大学生や指導者13名が参加し、宮崎市にある宮崎県総合運動公園(体育館)で開催された。

派遣講師として茨城県より榎戸二三枝教士、三重県より安井みどり錬士においでいただき、地元講師の堀川あや子四段と指原冨美子三段とともに熱心に御指導いただいた。

前日打合会は、宮崎県公立武道館協議会 佐藤彦空会長、宮崎県教育庁スポーツ 指導センター 向井大蔵所長、宮崎県なぎなた連盟 椎葉紀代子副会長、宮崎県高 等学校体育連盟なぎなた専門部 井上智恵子委員長 をはじめ、宮崎県なぎなた連 盟役員、宮崎県公立武道館協議会(宮崎県教育庁スポーツ指導センター)の担当者 が出席し、研修日程や指導計画等について確認や協議を行った。

開会行事では、主催者のあいさつの後、講師の先生方から錬成大会における心構 えなどお話しいただいた。

錬成大会は、派遣講師を中心に、まず「基本の動作」をしっかりと指導いただいた。基本の習得こそ、上達の近道ということを受講生も再認識したようであった。なお、「しかけ応じ技」についても懇切丁寧にお教えていただいた。また、「声の出し方」について、受講者一同武道の在り方を改めて考えさせられたようであった。

指導者に対しても、体さばき、振り打ち方などの基本を習得するための指導の在り方についてもアドバイスを頂くことができ、指導者にとっても刺激となった錬成大会となった。

閉会行事では、榎戸講師から受講生代表の三浦日香梨さんに「錬成証」が授与され、受講生を代表して松本舞さんがお礼のことばを述べた。

(2) 日 程

7月26日(土) 10:00 開会行事

10:20~12:00 実技 I 「基本打突」

13:00~15:30 実技Ⅱ[しかけ応じ技]1・2本目

[しかけ応じ技] 3~5本目

7月27日(日) 9:30~12:00 実技Ⅲ 1日目の復習

「しかけ応じ技」「打突」

13:00~15:50 実技IV 「防具・技」

~2班編制で実施

15:50~16:00 閉会行事

7 所感

今回の錬成大会は、卓越した指導者の素晴らしい技術だけでなく、凜とした姿や 人を包み込む寛容さに触れることができ、武道を修練する意義を教えていただく非 常に有意義な機会となった。また、高校生にとっては、全国高校総体前ということ で、よい刺激となったようであった。